

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 11日

静岡県知事 鈴木 康友 殿

提出者

住 所 静岡県沼津市本田町16番1号

氏 名 株式会社リコー沼津事業所

沼津事業所長 村上 栄作

電話番号 055-920-1000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社リコー沼津事業所
事業場の所在地	静岡県沼津市本田町16番1号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	その他の化学工業
② 事業の規模	R5年度実績 トナー：8,371.8t、サーマル：67,927.8Km <sup>2</sup> OPC：3,585.29K本、インク：217.94t
③ 従業員数	1,032人（2024年4月1日付）
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1,1-1,1-2のとおり

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別紙2のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 当事業所は廃棄物は発生元の責任を基本にしており、各部署ごとに種類、量、割合が異なるので、事業所標準に種別を示し、集積場所には分かりやすい工夫として画像表示を行っています。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の内容を継続するとともに、分別が変更になる際には説明会を行う等、周知徹底に努めています。

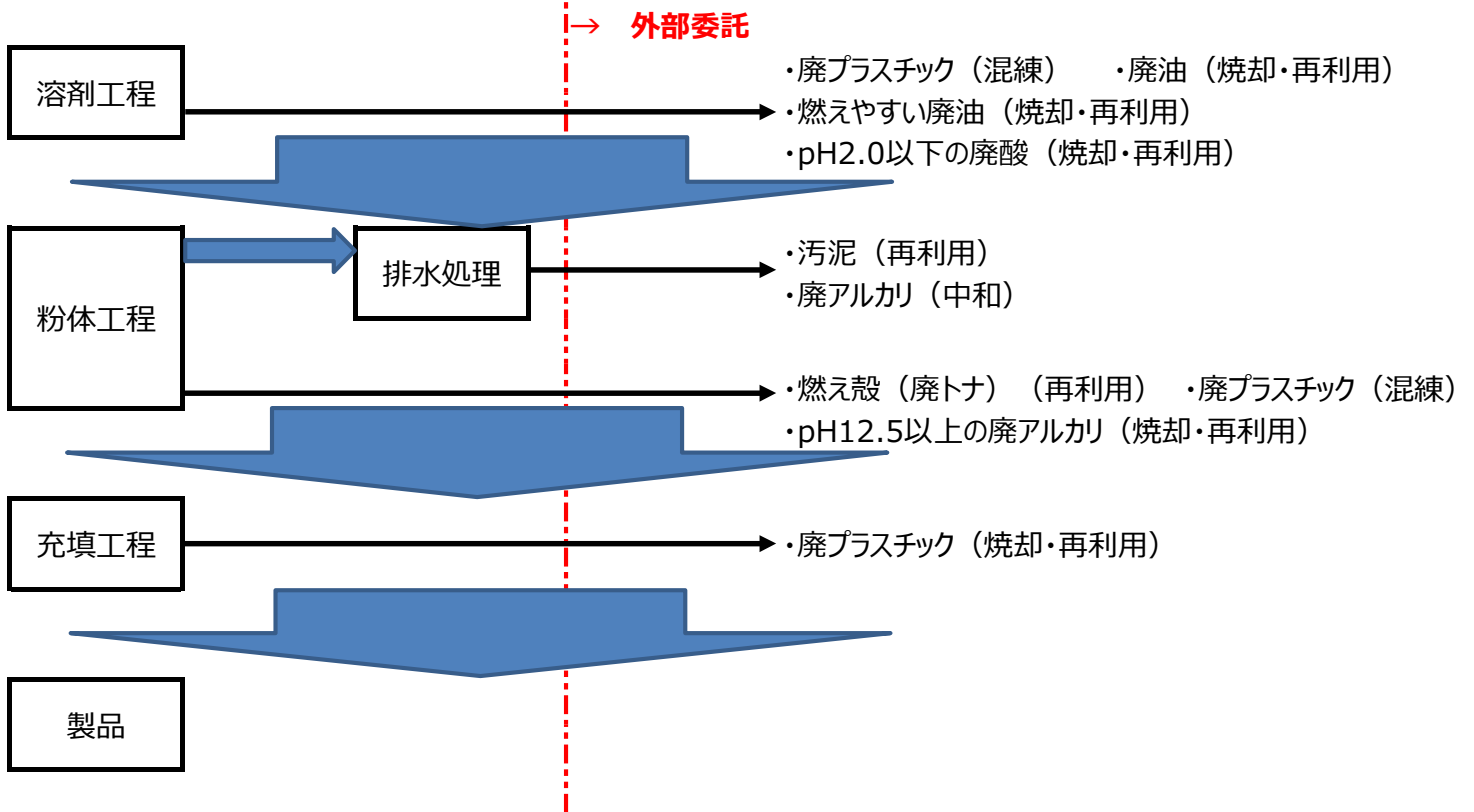
自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙4のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

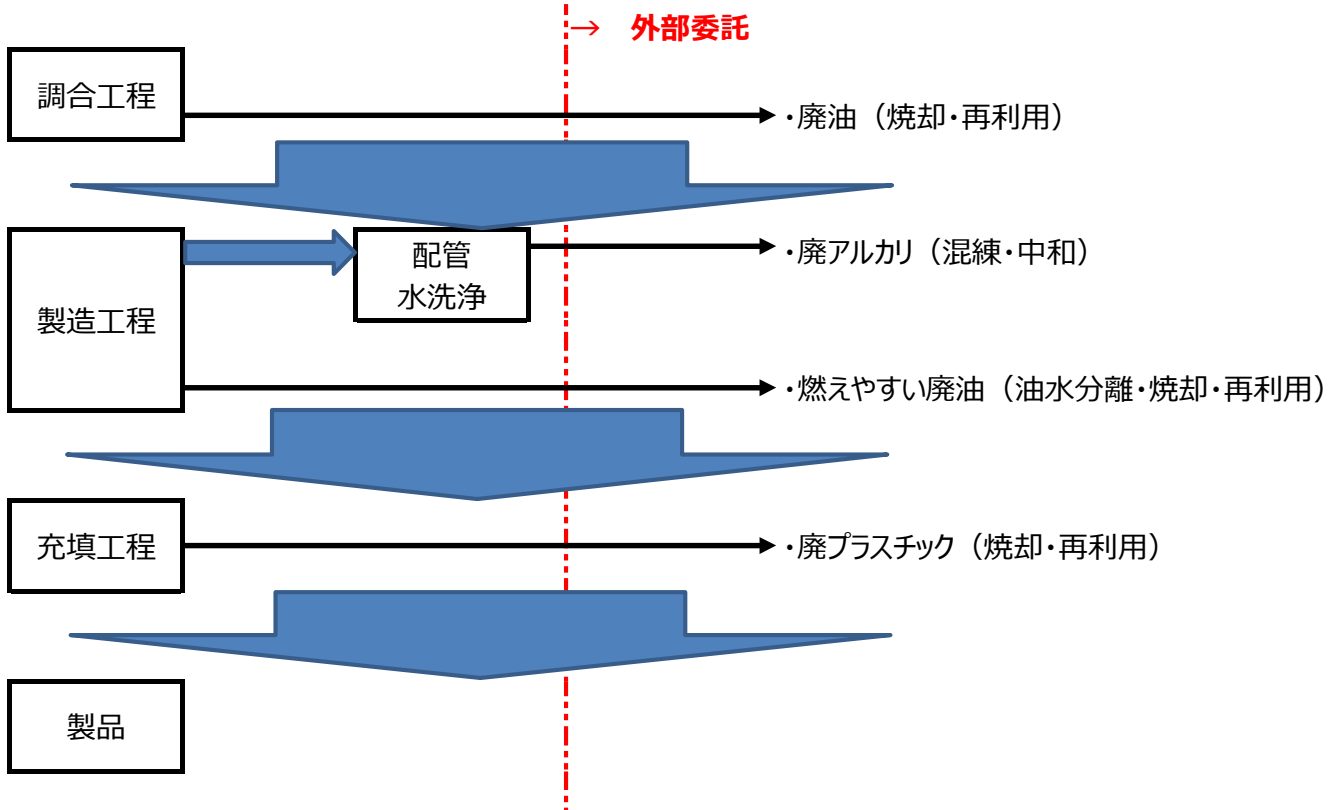
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙4のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処理 委 託 量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和5年）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	2132.183	t
	(今後実施する予定の取組等) 事業所産廃物すべてにおいて、電子マニフェストを導入済		
※事務処理欄			

別紙 1

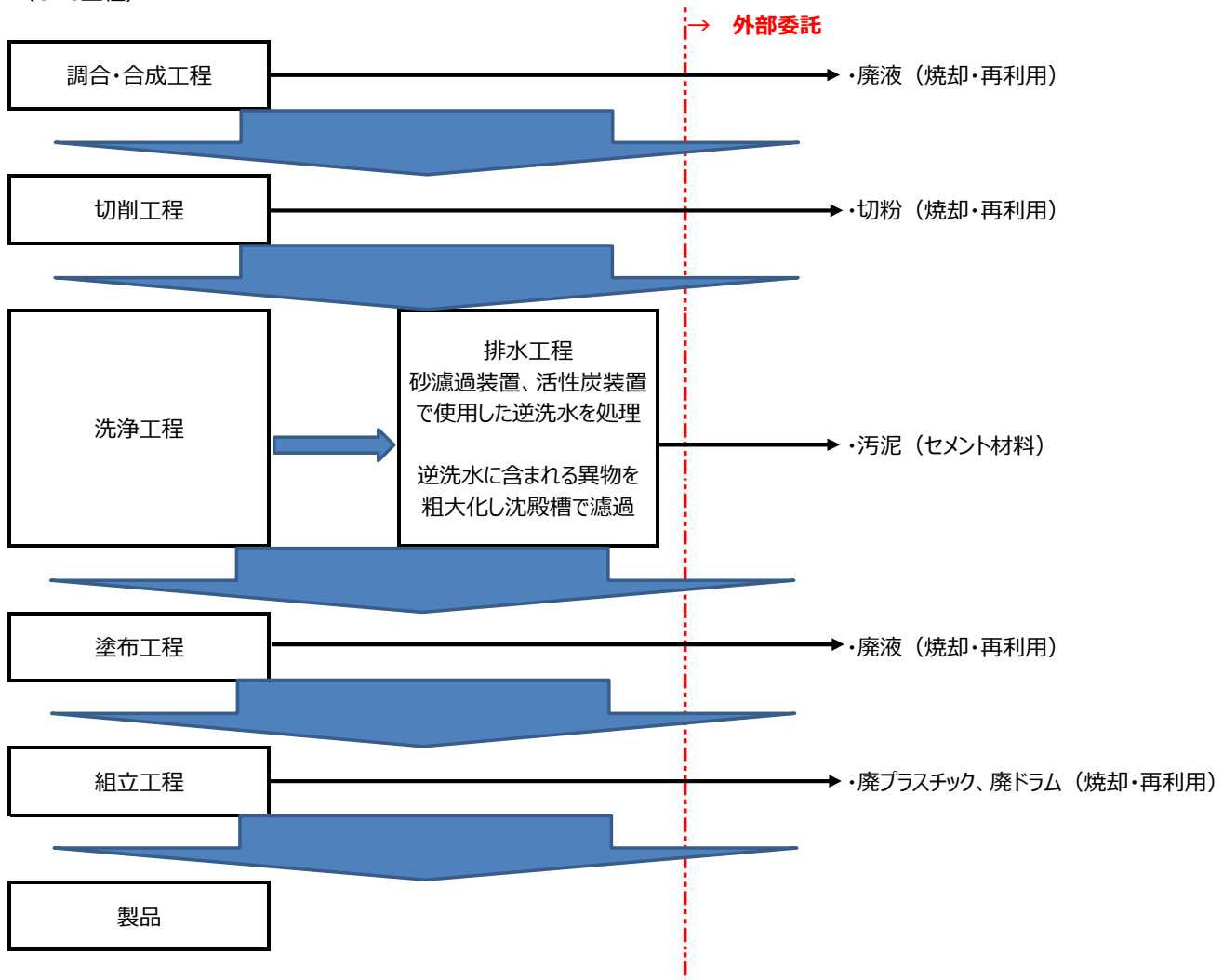
(トナー工程)



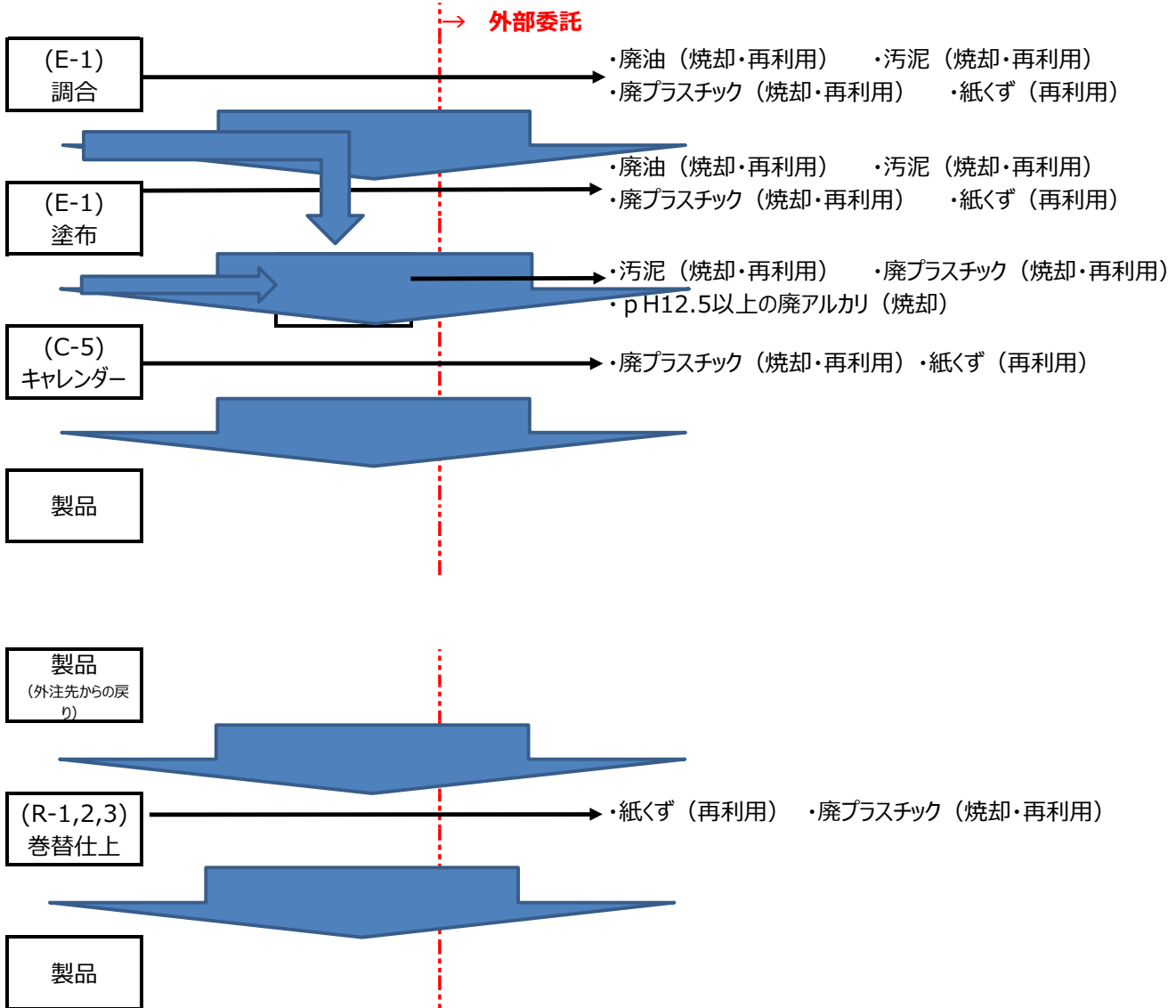
(インク工程)



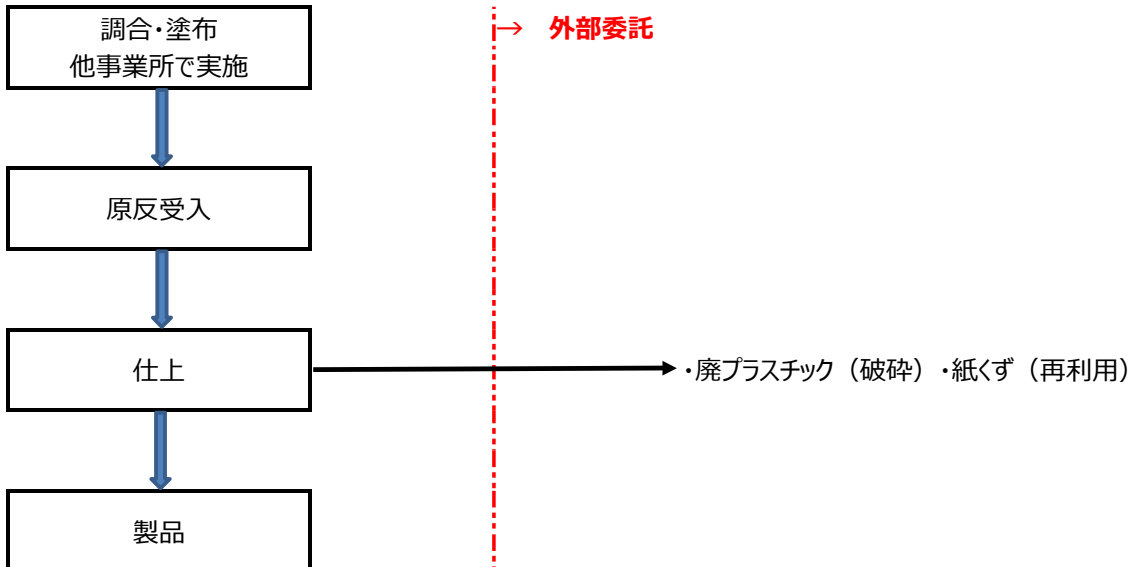
(OPC工程)



(サーマル工程)

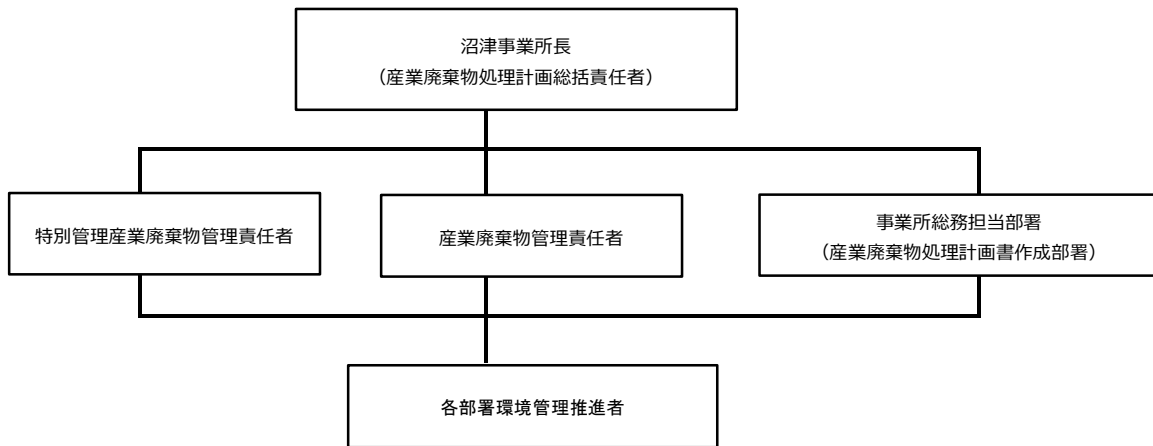


(TTR工程)





◆管理体制図



## 別紙3 (第2面)

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

単位：t

前年度 (令和5年度) 実績	特別管理 産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	pH2.0以下の 廃酸	廃酸 (有害物質)	pH12.5以上の 廃アルカリ
	全処理委託量	2127.806	0.791	0.617	2.969
①現状	(これまで実施した取り組み) ・廃液から混入した薬品を再生することにより、廃棄量を削減				

目標	特別管理 産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	pH2.0以下の 廃酸	廃酸 (有害物質)	pH12.5以上の 廃アルカリ
	全処理委託量	2127.0	0.7	0.6	2.9
②計画	(今後実施する予定の取組) ・廃溶剤処理に影響する生物阻害物質を工程変更によりカットし、廃溶剤処理を安定稼働させることで廃棄量を削減 ・前年度の各活動の継続と更なる追及による削減				

別紙4 (第4, 5面)

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

単位：t

前年度 (令和5年度) 実績	特別管理 産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	pH2.0以下の 廃酸	廃酸 (有害物質)	pH12.5以上の 廃アルカリ	合計
①現状	全処理委託量	2127.806	0.791	0.617	2.969	2132.183
	優良認定処理業者 への処理委託量	2127.806	0.791	0.617	2.969	2132.183
	再生利用業者への 処理委託量	2052.278	0.061	0.018	0.039	2052.396
	認定熱回収業者への 処理委託量	65.568	0.730	0	2.930	69.228
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0	0	0.599	0	0.599

単位：t

目標	特別管理 産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	pH2.0以下の 廃酸	廃酸 (有害物質)	pH12.5以上の 廃アルカリ	合計
②計画	全処理委託量	2127	0.7	0.6	2.9	2131.2
	優良認定処理業者 への処理委託量	2127	0.7	0.6	2.9	2131.2
	再生利用業者への 処理委託量	2050	0.1	0.1	0.1	2050.3
	認定熱回収業者への 処理委託量	65	0.6	0	2.8	68.4
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0	0	0.5	0	0.5